

上本部学園



学校だより
第30号

ひやく せつ ふ とう
百折不撓

令和5年12月8日

文責:校長 玉城史江

上本部中学校第43期生より寄贈 ～生年祝いの余剰金を寄贈～



4日、上本部中学校第43期生を代表して山内さんより、49歳生年祝い余剰金8万円が、学校に寄贈されました。夏に、同級生55名中30余名が集まり、49歳の生年祝いの集いを行ったそうです。頂いた寄付金は、子供たちに必要な備品の購入等に大切に活用させていただきます。ありがとうございました。



文化芸術事業 片山家能楽鑑賞会「舍利」 ～観世流 片山家能楽～

7日に、能楽「舍利」の鑑賞会が行われました。演じたのは室町時代が能楽五流派の一つ、観世流片山家の能楽師の皆さんです。演目「舍利」は、出雲国の美保の関から都見物に京都を訪れた旅僧のお話です。旅僧は、十六羅漢や仏舍利を拝むために東山の伊豆味涌寺を訪れます。仏前で拝んでいる旅僧のもとに寺の近くに住む里人が現れます。すると急に空が暗くなり、雷が鳴り始めます。里人は自分が足疾鬼であると明かし、舍利を盗んで逃げてしまいます。旅僧が韋駄天に祈り、韋駄天が足疾鬼を追い詰め、舍利を取り返す」という話です。韋駄天が足疾鬼を追いかける様子を小5、6年が第二部で演じました。児童参加型の鑑賞会です。



いだてんがそくしつきを
追い詰め、しゃりを取り返
す様子を演じていま
す。

